めざそう 未来 神歌山県立 伸けそうカ 海南高等学校



海南校舎 MONTHLY TIMES 9月号 平成25年9月30日発行



9月6日 体育祭 9月13·14日 文化祭

海高祭が開催されました。 今年のテーマは「響鳴」。生 徒達のエネルギーが校内、 地域に鳴り響き渡る海高祭

を行うことができました。

体育祭は、台風の影響で準備が大変でしたが、生 徒会や運動部の生徒達のおかげで好天の下、無事に実

施できました。生徒達はクラスの声援に応えようと全力で走り、先生方も嫌だ嫌だと言いながらも「変身コンテスト」に進んで参加してくださり、気持ちの良い初秋の一日を送ることができました。



保護者の方も大勢見に来ていただき、「来ていることがわかれば怒られる」と言いながらテントの陰からビデオカメラを構えている方も皆、楽しんでくださいました。













文化祭も生徒会が中心となって運営をしてくれました。 年々内容が充実している中でも今年は特に2年生の展示部門に秀作が揃っていました。 1年生の劇の出来映えも良かったですが、1年生の中には

来年の展示に向けて、早くも

なお、今年の来校者は約 800 名(受付簿記名人数)でした。 スタッフの皆さん、ありがと うございました。また、地域 の皆様には何かとご迷惑をお かけしたこと、お詫び申し上 げます。

今年は雨天、静波会球技大会



9月1日(日)、恒例の静波会親睦な女性は大大とはソフトバリーボールにするでは、男性はで開会である。 学校のでは、の準備を整えている。 が、突然の雨により急

遽男性もソフトバレーボールに切り替えて熱い闘いを暑い体育館にて行いました。成績は女性の部で有田I·Ⅱ地区A、男性の部は有田I地区が優勝し、大きな怪我もなく無事親睦を深めることができたと思います。ありがとうございました。今後ともこのチームワークで

海南高校を支えていただき たくお願いいたします。

なお、今年も球技大会の 前に海南市消防本部のご指 導により、救急救命法の研 修を受けていただきました。



海高祭 過ぎれば 3年正念場

当の本人が一番よくわかっていることですが、秋風が吹く頃になると全国の高校 3 年生の顔つきがより厳しくなります。海高祭期間中にも就職試験の面接練習が校内色々なところで行われていました。全国模試も海高祭終了直後に行われました。既に9月3日にはセンター試験出願の説明会と手続きも行われています。切り替えが上手くできるのが海高生です。これからのラストスパート、やりきってくれることを心から期待しています。出遅れていると悩んでいる者は悩んでいるより先ず走ろう。いまさら振り返ってもしゃあない。始めることに遅すぎることはない。頑張れ海高生!!

でもれ、出遅れるより早く走り始めた方がええに決まっているんやさかいに、1,2年生諸君は手元の通知簿・模擬試験、今一度しっかりと見直して、これからのこと、真剣に考えていこう。

祝! 国体準優勝 安永先生

11 日から東京で開かれていた国民体育大会で、本校教員の安永元樹先生が水泳の男子高飛び込みで2位、飛び板飛び込みで3位に入賞しました。また、成年男子 400 m自由形で本校 OB の鹿屋体育大学4年の山本耕平選手が3位に入賞しました。もちろん、おふたりとも、目標はリオ五輪です。

10月の予定

- ~ 4 日 2 学期中間考査 9/30~
 - 4日 進路LHR (1, 2年)
 - 5日 記述模試
 - 7日 教育実習(後期) 開始
 - 8日 生徒会役員選挙
 - 9日 小論文模試
- 12日 記述模試
- 15 日 1,2 年コース科目選択 L H R
- 19日 マーク模試
- 24 日 生指アセンブリー (3年) 1年10/25 2年11/8
- 26 日 学校説明会(中学生対象)
- 29 日 人権講演会